

Proofpoint Content Compliance モジュール



Proofpoint Protection Server® と Proofpoint Messaging Security Gateway™ のコンポーネントである Proofpoint Content Compliance™ モジュールによって、エンタープライズはメッセージコンテンツや添付物に対する使用許可ポリシーを定義し、実施することができます。Proofpoint Content Compliance を使用すれば、攻撃的な言葉、ハラスメント、ファイル共有など、さまざまな種類のインバウンドおよびアウトバウンドポリシー違反を特定し、防止することができます。

特徴

使用許可ポリシーの迅速な作成

Proofpoint Content Compliance には、企業メッセージポリシーを迅速に確立したり、既存ポリシーをサポートしたりするのに役立つ一般フィルタと標準辞書が含まれ、組織は非常によく遭遇するメッセージング乱用の問題をコントロールする上で即効的なメリットを享受できます。作成可能な使用許可ポリシーの例を以下に掲げます。

- 最大メッセージサイズ
- 添付ファイル種別の検査後の許容可能な添付ファイル種別
- 許容可能な暗号化ポリシー
- 攻撃的な言葉を対象としたモニタリング
- 宛先および/または添付ファイルの最大数
- メッセージに自動的に付加されるカスタム免責条項またはフッター

エンタープライズグレードコンテンツ適合フィルタリング

インバウンドとアウトバウンドの両方の電子メールメッセージはリアルタイムで監視・分類され、組織はそれぞれのメッセージングインフラの積極的なコントロールができるようになります。疑わしいメールや不適合のメールはフラグが付けられ、企業が責任を問われる前に、さらなる見直し、または監査のために検疫を受けることができます。ポイントアンドクリックインターフェイスは、ファイルタイプ、メッセージサイズ、メッセージコンテンツに関連する複雑な論理的ルールを定義するプロセスを簡易化してくれます。

Proofpoint Content Compliance の 4 つの重要なメッセージング分析機能は次のとおりです。

○ ポリシー定義

さまざまなグループ、電子メールルート、コンプライアンス領域に対する特定のポリシーを簡単に定義します。Proofpoint Messaging Security Console™ は、あらゆる種類のメッセージングポリシーを管理するための 100% ウェブベースのグラフィカルユーザインターフェイスを備えています。(ポリシーを作成するために使用することができるメッセージ属性例については、裏面をご覧ください。)

○ リアルタイムモニタリング

貴社エンタープライズ全体にわたってコンプライアンスが守られているかどうか、添付ファイルを含めて電子メールメッセージの流れを監視します。

○ エンタープライズ分類

フィルタリングを受けたメッセージは任意の数のコンプライアンスまたはコンテンツ関連の分類に振り分けることができます。

○ 自由度の高いメッセージ取り扱いオプション

ユーザが定義したポリシーと分類に基づいて、Proofpoint Content Compliance によってこれらのルールに違反するメッセージに対して処置を講じることができます。たとえば、疑わしい迷惑コンテンツを含む電子メールを人事部に転送してさらに審査を受けることができます。Proofpoint は業界でもっとも多種類のメッセージ処理をサポートしています。オプションの例としては、コンプライアンスの守られていないメッセージを検疫に回すことや、メッセージの受信拒否または廃棄を行うこと、説明文を差出人に返信すること、追加審査を受けるためにメッセージの宛先を変更すること、他のシステム（たとえば、セキュアメッセージングシステム）ヘルートを変更することなどが挙げられます。



完全なコンテンツセキュリティ

スパム、ウィルス、フィッシングアタックといったインバウンドメッセージング脅威を超えて、大学や政府機関が探しているのは、アウトバウンド電子メールポリシーを実施するのに役立ち、機密情報の漏洩を防御し、電子メール関連の規制に適合するのを助けてくれるメッセージングセキュリティソリューションです。Proofpoint はこれらの問題を解決する簡単に構成できるモジュール一式を提供しています。

Proofpoint Content Compliance では、さまざまな種類のメッセージ属性、辞書ベースのコンテンツ、正規表現一致とキーワードの一致に基づいて使用許可ポリシーを作成することができます。オプションの Proofpoint Digital Asset Security モジュールや Proofpoint Regulatory Compliance モジュールを使用すれば、先進的コンテンツ分析の追加機能が可能になります。

- Proofpoint Digital Asset Security™ の先進的非構造化データ検出機能は、電子メールを介して貴重な資産や機密情報が貴社組織の外に漏洩しないようにします。
- Proofpoint Regulatory Compliance™ は日本の運転免許証番号や住民票コードなどの個人 ID、健康情報や財務情報など、あらゆる種類の構造化個人情報を検出します。またお客様と従業員のデータプライバシーを保証し、データ対策や HIPAA、GLBA などのプライバシー規制に関連する責任から貴社組織を守ります。

Proofpoint Content Compliance モジュール

カスタマイズ可能

社内ポリシー要件に適合

Proofpoint Content Compliance は、不適切な、または攻撃的なコンテンツの使用や電子メール利用を通じて表出することがあるその他の問題からビジネスを守るために、メッセージコンテンツと辞書を比較します。さまざまな内蔵辞書が Content Compliance モジュールに付属し、その中には不適切な言葉や汚い言葉の使用を阻止するために採用できる攻撃的な言葉を収録した辞書も含まれています。

独自の企業要件に適合

あらかじめ構成された Proofpoint の辞書が会社または部門のニーズに合わない状況では、カスタム辞書を作成して、特定ポリシーを管理することができます。さらに、貴社ですでに使用中のポリシーや情報を活用するために既存のデータベースをインポートすることができます。

カスタムポリシーは Proofpoint のグラフィカルユーザインタフェースを使用すれば簡単に作成でき、これによって以下のようなメッセージ属性の総合的リストに基づいてメッセージを分析・処理することができます。

- 以下を含む添付物属性：ファイルサイズ、ファイル名、ファイル拡張子、ファイル数、アーカイブのファイル数、アーカイブのファイル深さ、保護されたファイルの存在、破損アーカイブの存在など
- 以下を含むメッセージ属性：メッセージ本文のテキスト、辞書スコア、メッセージサイズ、暗号化の存在、MIME タイプ、HTML タグなど
- 以下を含むメッセージヘッダー、エンベロープおよびルーティング属性：電子メールヘッダー、エンベロープ宛先、エンベロープ差出人、差出人ホスト名、差出人 IP アドレス、宛先数、宛先数、DNS 受信拒否リストステータス、メッセージルート（たとえば、インバウンドまたはアウトバウンド）など
- 以下を含むシステム属性：総同時接続数、総接続数、メッセージ総数など
- 宛先グループメンバーシップ：さまざまなユーザーグループに対して別々のポリシーを定義し、実施することができます。すべての Proofpoint モジュールでの場合のように、ポリシーはグローバルレベル、グループレベル、個別エンドユーザレベルのいずれかで定義できます。

カスタムドキュメントタイプまたは独自ドキュメントタイプの場合の添付物スキャンおよびサポート

内蔵添付ファイルスキャン機能により、貴社ポリシーをメッセージ添付ファイルのコンテンツに適用することができます。ワープロ形式 (Microsoft Word など)、表計算 (Microsoft Excel ワークシートなど)、Adobe Acrobat PDF ドキュメント、プレゼンテーション形式 (Microsoft PowerPoint など)、アーカイブに含まれるドキュメント (ZIP、GZIP、TAR、TNEF 形式など) を含む 400 種類を超えるドキュメント添付物のコンテンツに対して、ポリシーを実施することができます。

Proofpoint のアウトバウンド電子メールセキュリティモジュールが本来理解する何百もの内蔵されたドキュメントタイプに加えて、管理者は Proofpoint の File Type Profiler を使用すれば、新規ファイルタイプ、カスタムファイルタイプ、独自ファイルタイプ (独自 CAD/CAM 形式) のいずれかにサポートを簡単に拡張することができます。

メリット

Proofpoint のソリューションは、強固なコンテンツコントロールと企業フレキシビリティのバランスを達成するよう徹底的に設計されています。Proofpoint Content Compliance モジュールのメリットの例を以下に掲げます。

- 強力なポリシー実施
- 迅速な導入
- リアルタイムのメッセージ分類
- 貴社業務のカスタムニーズを充足するよう適応可能
- メッセージ処理上のフレキシビリティ

©2008 Proofpoint, Inc. Proofpoint Protection Server は米国およびその他の国々における Proofpoint, Inc の登録商標です。Proofpoint、Proofpoint Messaging Security Gateway、Proofpoint Content Compliance、Proofpoint Digital Asset Security、Proofpoint Regulatory Compliance、Proofpoint Dynamic Update Service、Proofpoint Messaging Security Console は米国およびその他の国々における Proofpoint, Inc. の商標です。ここに含まれる他のすべての商標はそれぞれの所有者の所有物です。09/08